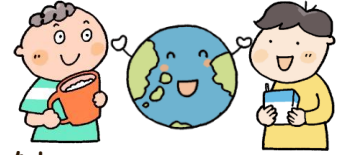


10月16日は「世界食料デー」、10月は世界食料デー月間です。国連が、世界の食糧問題を考える日として決めました。安全で栄養のある物を十分に食べることは、世界中どこに住んでいても、誰にとっても大切です。世界の9人に1人が飢えていると言われてい
ます。この機会に、食糧問題について家族で話してみませんか？



食べ物をたくさん捨てている私たち

世界では毎年、生産された量の3分の1にあたる13億トンの食料が捨てられています。日本のような先進国では、「食べ残し」や「賞味期限切れ」などで多く捨てられていて、まだ食べられるのに捨てられてしまう食べ物のことを「食品ロス（フードロス）」と言います。



フードロスは何が問題？

フードロスは、地球の環境に良くない影響を与えます。フードロスで出る温室効果ガスの量は、世界の温室効果ガス排出量の約8%と言われています。

※FAO（国連食糧農業機関）報告より




日本のフードロスは1日どれくらいあるの？

日本のフードロスは1年で612万トンあり、国連の食糧支援の1.6倍になります。日本人一人が、毎日茶碗1杯分のご飯を捨てている計算で、日本全体では、毎日1億2千万個のおにぎりと同じ量が捨てられていることになります。



こんなことはありませんか？

- 何気なく残しちゃう 
- ついつい買い過ぎちゃう
- 賞味期限が過ぎて捨てちゃう
※期限が過ぎてもすぐに食べられなくなるわけではありません。



減らすためにどんなことができるかな？

フードロスを減らすために、一人一人にできることがあります。



苦手なものも
がんばって食べる



買い過ぎない



た もの す
食べ物を捨てないために できることはないかな



が っ 10月 に ち 16日は せ か い し ょ く り ょ う 世界食糧デー です